

ABLE HISTORY

賃貸仲介業は、新しく旅立つお客様の生活を真に価値あるものにするために存在する

仲介手数料は 家賃半月分^(税抜)

1968



賃貸仲介を専門にした 大阪建設を創立

佐藤進治が大建株式会社の前身、大阪建設を創立。アパート、マンションの賃貸仲介業務を開始。1974年、大建株式会社に社名変更。

今や当たり前の「車のご案内」や「土日営業」など創業以来実践されていた。

1975



業界初、賃貸住宅専門誌 「賃貸住宅ニュース」創刊

「本当によい物件をより多くの人々に知らせたい」という思いを実現するため、お客様が自らの条件に合った住まいを見つけられる、賃貸物件情報を豊富に掲載した「賃貸住宅ニュース」を創刊。

1977年には「賃貸住宅ニュース」のテレビCMを業界初実施。

1984



拡大戦略のなかの 東京進出

大建株式会社は1978年に大阪を出て京都そして神戸に進出する。1979年に福岡、1984年にはいよいよ東京にも進出。

写真:1980年代の「週刊賃貸住宅ニュース」首都圏版

1995



株式会社エイブルへ 社名変更

1995年、各地の不動産部門を統合しエイブル不動産株式会社に、1997年には株式会社エイブルとなった。

写真:当時の仁川店

2001



仲介手数料を 家賃の半月分(税抜)に

「お客様を泣かせない」を社是に掲げるエイブルは、宅建業法の原則を堅持しており、業界でもいち早く家賃の半月分(税抜)の仲介手数料を実現。

2015



特別特区として 埼玉エイブルを発足

埼玉県内にある株式会社エイブルの直営店38店舗からなるエリアは、単なる部屋探しではなく安全・安心・快適な住まいの提供、地域コミュニティーの創出や地域の活性化を推進すべく、新たなコンセプトのもとでさまざまな取り組みに積極的に挑戦。

一、お客様を泣かせない 一、誇大広告をしない

「賃貸仲介業は新しく旅立つお客様の生活を真に価値あるものにするために存在する」と考えていた佐藤は、その思いを実現し業界を正しい方向に導いていくために、「大建2つの誓い」を立てた。

安全・安心・快適な 住まい探しを 全力でサポート